

高倉通信

平川市
東奥日報
尾上販売店
第125号

東奥日報
朝日新聞
読売新聞
読者サービス

尾上SC 東北大会へ

金田小学生を中心とした男女47人が所属する尾上SC(サッカークラブ)。10月に行われた、全日本少年サッカー県大会で準優勝に輝き、12月、宮城県で行われる東北大会に出場します。



準優勝した尾上SC

金田小グラウンドで練習を重ねる尾上SCは、近年、県外での遠征試合を積極的に行う中で、個々の能力を高め、その経験は確実にチームを成長させていきました。

今回の大会も、決勝はPK戦1・2で惜敗し、監督の天内和宏さんは「東北大会は優勝を目指している」とのこと。また全国規模の大会「静岡市長杯清水チャンピオンズカップ」にも出場が決まっている尾上SC。「どれくらいできるか楽しみ」と話されています。

すてきに輝いて
「よい音を

楽しむ会」

10月22日から11月27日

まで行われる平川市民文化祭。最終日の「舞台発表」において、混声合唱を披露するのは、「よい音を楽しむ会」のみなさんです。10年前に発足し、地域のコーラスグループではめずらしい混声4部合唱で、尾上地区からも数名が参加されています。もともとスキー仲間だった、会長の栗林欣一さんに誘われたという樋口光郎さんは「お腹から声を出すのは健康にとってもいい」と話され、音楽好きのみなさんが、この会を通して親睦や交流を深めています。

文化祭の他、平川市演劇集団「夢ぶたい」の公演にも協力参加している「よい音を楽しむ会」は、現在メンバーを募集中のことです。



「里の秋」「心の瞳」「河口」を披露します

机の前に貼る一行
文・ひきたよしあき

「四秒を待つ」

机の前にこの言葉を貼りましょう。修道女の渡辺和子さんの本に出てくる言葉です。修道院のエレベーターは4秒たつと自動的に扉が閉まるが、その4秒が長い。待てず

にすぐ「閉」のボタンを押してしまおう。4秒すら待てないゆとりのなさを反省した渡辺さんは、決心をします。「閉」のボタンは押さずにいつでも4秒待つ。自分を待たせることで心のゆとりを取りもどす努力をしました。私も実践してみました。待つ間イライラして、全く心にゆとりがないことがよくわかりました。私も「自分を待たせる」努力を始めました。人から何か言われても、指を1・2・3・4と折って待ちます。たまたま長く長いです。でも4秒待つと落ちついてきて、すぐにいかりをぶついたり、後悔するような暴言をはいたりしなくなりました。4秒は心を落ちつかせる「時間のクスリ」なんです。

朝日小学生新聞より

